



五管区水路通報第9号

220項-244項

平成29年3月3日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第220項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域)	射撃訓練
第221項	紀伊水道	日ノ御崎	灯台移設等(予告)
第222項	紀伊水道		沈船存在
第223項	大阪湾		救難訓練
第224項	大阪湾	泉州港	潜水訓練
第225項	阪神港	堺泉北区、第2区	護岸改修工事
第226項	阪神港	大阪区、第6区	水路測量
第227項	阪神港	神戸区、第1区	橋梁改修工事
第228項	阪神港	神戸区、第2区及び第3区	橋梁点検作業
第229項	阪神港	神戸区、第4区	放水訓練
第230項	阪神港	神戸区、第4区及び付近	潜水作業
第231項	淡路島	岩屋港	棧橋延長
第232項	淡路島	岩屋港	標識灯設置
第233項	淡路島	津田ノ鼻南西方	掘下げ作業等
第234項	淡路島	沼島	防波堤改良工事
第235項	東播磨港付近		水中障害物存在
第236項	相生港南方	蔓島	灯台灯質等変更
第237項	家島諸島	鞍掛島	灯台灯質等変更
第238項	鳴門海峡	撫養港	護岸改修工事
第239項	紀伊水道	今切港	護岸改修工事
第240項	徳島小松島港	小松島区、第1区	潜水訓練等
第241項	紀伊水道	富岡港	潜水探査作業
第242項	紀伊水道	橘港	灯付浮標等設置
第243項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ実施
第244項	水路図誌について		

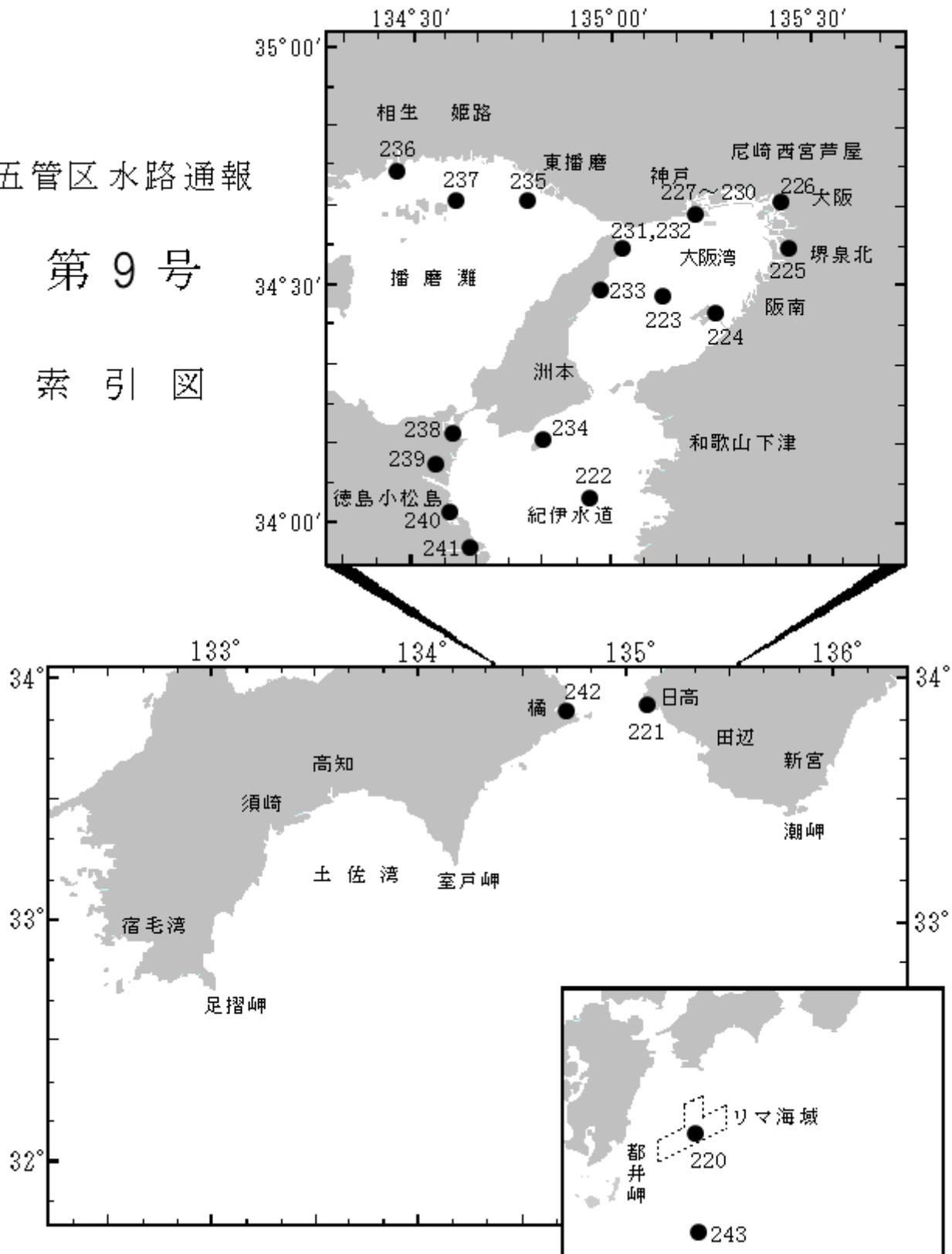
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第8号(平成29年2月24日発行)掲載分)

今週は、五管区内の小改正通報はありません。

五管区水路通報

第9号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★29年220項 四国南岸 — 足摺岬南方(リマ海域) 射撃訓練

自衛艦及び航空機による対空射撃、水上射撃及び対潜ロケット射撃訓練が実施される。

期 間 平成29年3月20日、21日（予備日22日）0600～1800

区 域 下記6地点により囲まれる区域

(1) 31-48-13N 133-29-51E

(2) 31-42-13N 133-29-51E

(3) 31-28-13N 132-59-51E

(4) 31-36-13N 132-59-51E

(5) 31-36-13N 132-37-51E

(6) 31-48-13N 132-37-51E

備 考 射撃訓練は、射撃海面上に船舶・航空機が存在しないことを確認しながら実施される

海 図 W157

出 所 防衛省海上幕僚監部



★29年221項 紀伊水道 — 日ノ御崎 灯台移設等(予告)

紀伊日ノ御崎灯台(灯台表第1巻3301)は、灯質、明弧及び灯高を変更のうえ移設される。

予定日 平成29年3月15日

位 置 新) 33-52-55.3N 135-03-35.5E

旧) 33-52-54.6N 135-03-40.1E

灯 質 新) 群閃白光 毎12秒に3閃光

旧) 群閃白光 毎40秒に3閃光

明 弧 新) 301度から172度まで

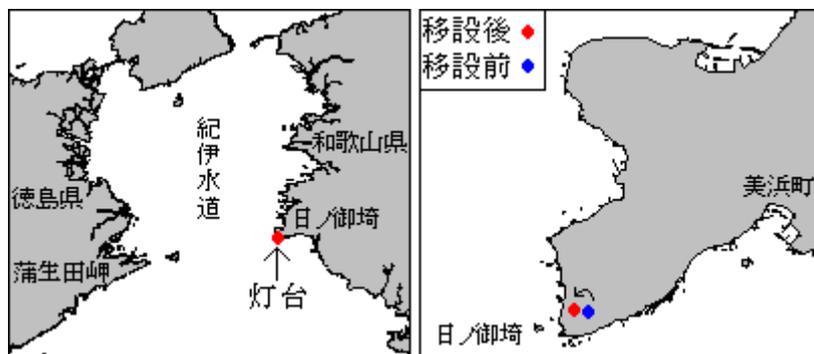
旧) 273度から172度まで

灯 高 新) 128m

旧) 140m

海 図 W97-W150C(JP共)-W77(JP共)-W100A

出 所 五本交通部



★29年222項 紀伊水道 沈船存在

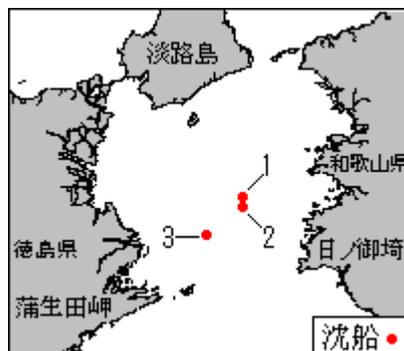
紀伊水道において、海図未記載の沈船が存在する。

位置 下記3地点付近

- (1) 34-00-50.4N 134-56-25.9E (水深約63m、比高約6m、長さ約50m)
- (2) 34-00-24.9N 134-56-18.1E (水深約64m、比高約6m、長さ約35m)
- (3) 33-56-53.2N 134-51-24.1E (水深約60m、比高約6m、長さ約35m)

海図 W150C(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★29年223項 大阪湾 救難訓練

大阪湾において、巡視船艇及び航空機による救難訓練が実施される。

期間 平成29年3月20日 0900~1300

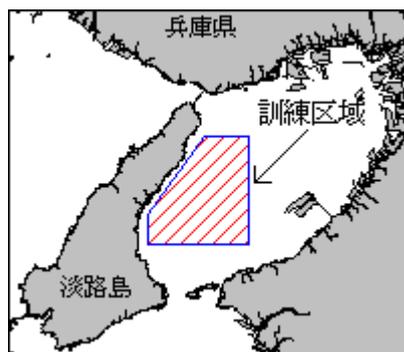
区域 下記5地点により囲まれる区域

- (1) 34-33.0N 135-02.0E
- (2) 34-33.0N 135-07.5E
- (3) 34-22.0N 135-07.5E
- (4) 34-22.0N 134-55.0E
- (5) 34-25.0N 134-55.0E

備考 巡視船艇は「UY」旗を掲揚

海図 W150A(JP共)

出所 五本部警備救難部



★29年224項 大阪湾 ー 泉州港 潜水訓練

泉州港において、海上保安庁による潜水訓練が実施される。

期 間 平成29年3月9日 0900～2300

区域1 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 34-26-42.7N 135-15-28.0E

(2) 34-26-38.8N 135-15-31.9E

区域2 下記6地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(3) 34-26-16.2N 135-15-53.9E

(4) 34-26-24.5N 135-16-06.0E

(5) 34-26-13.3N 135-16-16.8E

(6) 34-24-28.2N 135-13-38.5E

(7) 34-24-40.4N 135-13-28.5E

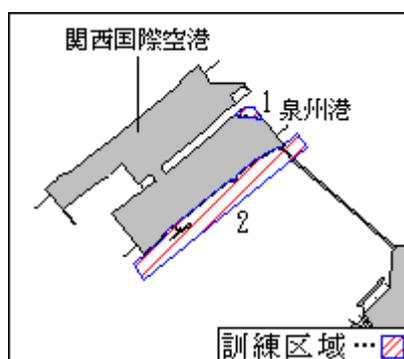
(8) 34-24-48.1N 135-13-40.0E

備 考 警戒船は「UY」旗を掲揚、夜間は紅色閃光灯を点灯

訓練中は警戒船が配備される

海 図 W199-W1103(JP共)

出 所 五本部警備救難部



★29年225項 阪神港 ー 堺泉北区、第2区 護岸改修工事

堺泉北区において、スパッド式クレーン付台船等による護岸改修工事が実施される。

期 間 平成29年3月20日～5月25日（予備日26日～31日）日出～日没

区 域 34-35-01N 135-27-43E 付近

備 考 鋼矢板設置時には汚濁防止膜が設置される

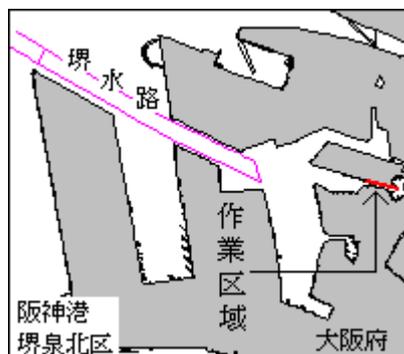
設置した鋼矢板の両端には黄色標識灯が設置される

夜間停泊時は、作業船の二隅に黄色標識灯が設置される

作業中は警戒船が配備される

海 図 W1146(JP共)

出 所 阪神港長



★29年226項 阪神港 — 大阪区、第6区 水路測量

淀川河口において、水路測量が実施される。

期 間 平成29年3月13日～31日のうち4日間

区 域 34-41.0N 135-25.6E 付近

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W1107(JP共)－W123(JP共)－W1103(JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★29年227項 阪神港 — 神戸区、第1区 橋梁改修工事

築島橋付近において、潜水作業を伴う橋梁改修工事が実施されている。

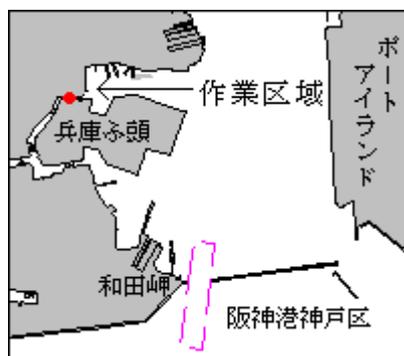
期 間 平成29年12月28日まで（予備日含む）日出～日没

区 域 34-40-04.5N 135-10-33.5E 付近

備 考 鋼管矢板は黄色灯付浮標及び赤色チューブライトで明示される
区域内に汚濁防止フェンスが設置され、黄色灯付浮標で明示される
汚濁防止フェンスの設置・撤去及び潜水作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A(JP共)－W101B(JP共)

出 所 阪神港長



★29年228項 阪神港 — 神戸区、第2区及び第3区 橋梁点検作業

神戸区において、橋梁の点検作業が実施される。

期 間 平成29年3月13日～15日（予備日16日～31日）0900～1700

区 域 下記3地点付近

(1) 34-42-37.5N 135-16-50.0E

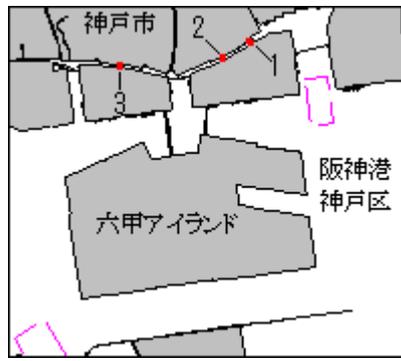
(2) 34-42-30.0N 135-16-35.0E

(3) 34-42-27.0N 135-15-38.0E

備 考 区域(1)では橋梁点検車が使用され、可航高が約3m減少する
区域(2)(3)では、作業船が使用される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A(JP共)

出 所 阪神港長



★29年229項 阪神港 — 神戸区、第4区 放水訓練

和田岬南西方において、消防艇による放水訓練が実施される。

期 間 平成29年3月7日～19日 1000～1130、1400～1530

区 域 34-37-55N 135-09-29E 付近

備 考 訓練中は「UY」旗を掲揚

海 図 W101B (JP共)

出 所 阪神港長



★29年230項 阪神港 — 神戸区、第4区及び付近 潜水作業

須磨沖において、潜水作業が実施される。

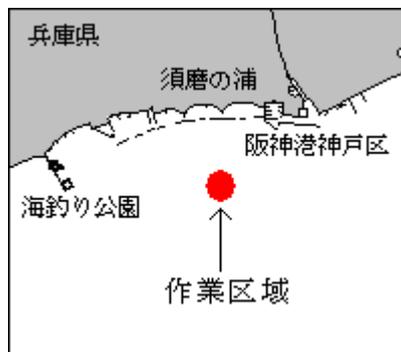
期 間 平成29年3月7日 日出～日没

区 域 34-38-01N 135-07-28E 付近

備 考 作業中は警戒船が配備される

海 図 W101B (JP共)

出 所 阪神港長



★29年231項 淡路島 ー 岩屋港 棧橋延長

岩屋港内において、棧橋が延長された。

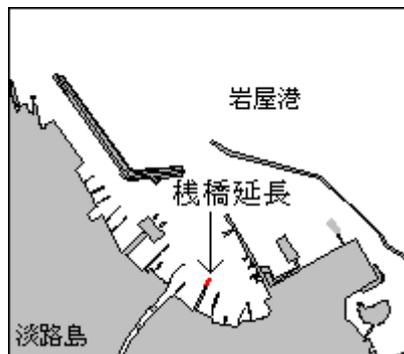
位置 下記2地点を結ぶ線上(幅約4m)

(1) 34-35-25.3N 135-01-06.8E

(2) 34-35-25.0N 135-01-06.6E (既設棧橋先端)

海図 W1217 (岩屋港)

出所 五本部海洋情報部



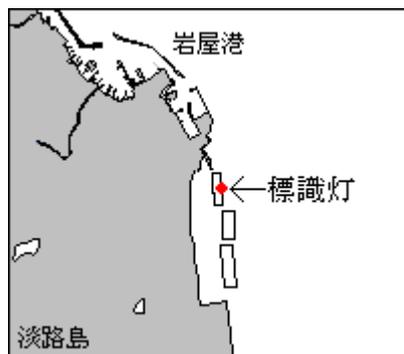
★29年232項 淡路島 ー 岩屋港 標識灯設置

岩屋港において、潜堤を示す黄色標識灯が設置された。

位置 34-35-09.3N 135-01-27.2E

海図 W131 (JP共)

出所 五本部海洋情報部



★29年233項 淡路島 ー 津田ノ鼻南西方 掘下げ作業等

淡路市釜口地先において、起重機船による掘下げ作業及び養浜作業が実施される。

期間 平成29年3月18日、19日(予備日25日、28日) 日出～日没

1、掘下げ作業

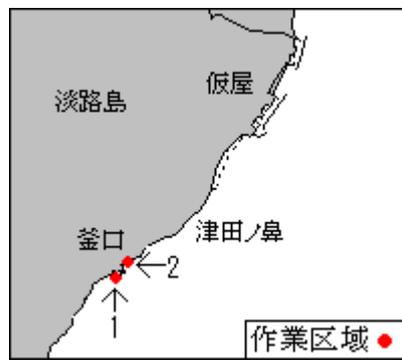
区域 34-29-29N 134-57-45E 付近

2、養浜作業

区域 34-29-34N 134-57-52E

海図 W131 (JP共) - W1143

出所 五本部海洋情報部



★29年234項 淡路島 ー 沼島 防波堤改良工事

沼島漁港において、潜水士・ガット船等による防波堤改良工事が実施される。

期 間 平成29年3月9日～31日（予備日を含む）日出～日没

区 域 34-10-14N 134-48-56E 付近

備 考 潜水作業中は、作業船のアンカー位置を示す浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W150C（JP共）

出 所 五本部海洋情報部



★29年235項 東播磨港付近 水中障害物存在

東播磨港付近において、水中障害物（錨：長さ6.5m、幅4m）が存在する。

位 置 34-41-40N 134-47-25E 付近

海 図 W107（JP共）

出 所 姫路海上保安部



★29年236項 相生港南方 — 蔓島 灯台灯質等変更

五管区水路通報 29 年 8 号 212 号削除

蔓島灯台(灯台表第1巻 3886) (34-44. 9N 134-27. 8E) の灯質及び光達距離が変更された。

灯質 新) 群閃白光 毎6秒に2閃光

旧) 群閃白光 毎13秒に3閃光

光達距離 新) 7.5 海里

旧) 10.5 海里

海図 W111 (相生港) - W1113 - W150B - W106 (JP共) - W100A

出所 姫路海上保安部



★29年237項 家島諸島 — 鞍掛島 灯台灯質等変更

鞍掛島灯台(灯台表第1巻 3924) (34-41. 2N 134-38. 2E) の灯質及び光達距離が変更された。

灯質 新) 群閃白光 毎6秒に2閃光

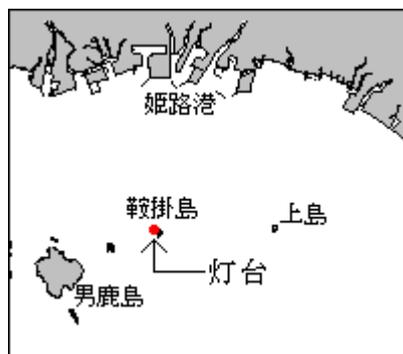
旧) 群閃白光 毎16秒に4閃光

光達距離 新) 7.5 海里

旧) 10.5 海里

海図 W1113 - W150B - W106 (JP共) - W100A

出所 五本部交通部



★29年238項 鳴門海峡 — 撫養港 護岸改修工事

五管区水路通報 28 年 42 号 1197 項削除

小鳴門橋西方において、潜水土・起重機船等による護岸改修工事が期間を延長して実施されている。

期間 平成 29 年 9 月 29 日まで 日出～日没

区域 下記 2 地点付近

(1) 34-11-36N 134-36-05E

(2) 34-11-33N 134-36-18E

備考 区域内に汚濁防止膜が設置され、黄色灯付浮標で明示される
作業船のアンカーワイヤー海面下約 10m の位置を示す浮標が設置される
夜間停泊時はアンカーの位置を示す黄色灯付浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海図 W112 (JP共)

出所 徳島海上保安部



★29年239項 紀伊水道 — 今切港 護岸改修工事

鯛浜橋東方において、潜水士・クレーン付台船等による護岸改修工事が実施されている。

期 間 平成29年3月24日まで 日出～日没

区 域 34-06-29N 134-33-33E 付近

備 考 区域内に汚濁防止フェンスが設置され、黄色灯付浮標で明示される
作業船のアンカー位置を示す灯付浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1214 (今切港接続図)

出 所 徳島海上保安部



★29年240項 徳島小松島港 — 小松島区、第1区 潜水訓練等

小松島区において、小松島市消防署による潜水訓練及び救助艇取扱訓練が実施される。

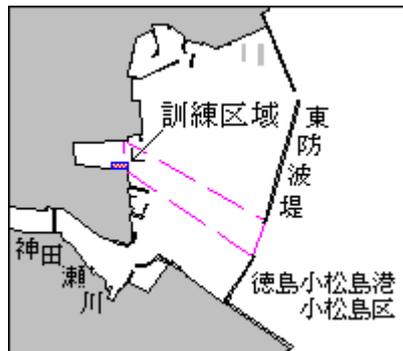
期 間 平成29年3月6日(予備日15日) 0900～1230

区 域 34-00-40N 134-35-28E 付近

備 考 区域内に浮標が設置される

海 図 W1126

出 所 徳島小松島港長



★29年241項 紀伊水道 — 富岡港 潜水探査作業

派川那賀川において、潜水士による磁気探査作業が実施される。

期 間 平成29年3月15日～4月10日のうち9日間 日出～日没

区 域 33-55-56N 134-40-57E 付近

備 考 作業中は区域を示す赤旗付浮標が設置される

作業中は警戒船が配備される

海 図 W1147

出 所 徳島海上保安部



★29年242項 紀伊水道 — 橘港 灯付浮標等設置

四国電力橘湾発電所取水口前面において、クラゲ防止網及び明示用の黄色灯付浮標が設置される。

期 間 平成29年3月14日～10月中旬頃

区 域 33-52-04N 134-39-19E 付近

備 考 網及び灯付浮標の設置には潜水作業を伴う

設置作業中は警戒船が配備される

海 図 W1142

出 所 徳島海上保安部



★29年243項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ実施

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)において、H-IIA ロケット 33 号機の打ち上げが、下記のとおり実施される。

打上げ日時 平成 29 年 3 月 16 日 (予備日 17 日～4 月 10 日) 1000～1200
落下物 H-IIA ロケット 33 号機の固体ロケットブースタ、衛星フェアリング
海面落下予想日時 平成 29 年 3 月 16 日 (予備日 17 日～4 月 10 日) 1005～1226
海面落下予想区域 1 固体ロケットブースタ

下記 6 地点により囲まれる区域

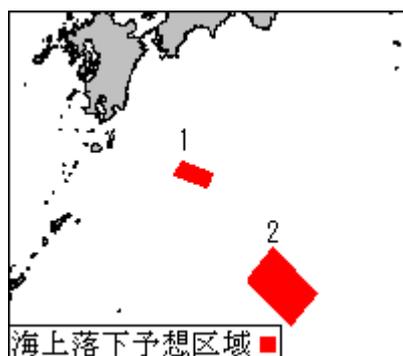
- (1) 29-51-01N 133-00-52E
- (2) 29-57-53N 133-10-47E
- (3) 29-40-00N 134-08-00E
- (4) 29-27-00N 134-03-29E
- (5) 29-18-32N 133-55-02E
- (6) 29-37-00N 132-56-00E

2 衛星フェアリング

下記 5 地点により囲まれる区域

- (7) 26-46-02N 135-13-39E
- (8) 27-36-00N 136-00-00E
- (9) 26-21-00N 137-22-00E
- (10) 25-26-00N 136-31-00E
- (11) 26-34-47N 135-15-46E

海 図 W1072
出 所 宇宙航空研究開発機構



★29年244項 水路図誌について

番 号	書 誌 名	刊行年月	価格(税込)
101追	本州南・東岸水路誌 追補第3	2017-02	1,226 円
103追	瀬戸内海水路誌 追補第4	2017-02	1,288 円

備 考 上記改版に伴い、下記水路誌は廃版とする。
・本州南・東岸水路誌 追補第2 (2016年2月刊行)
・瀬戸内海水路誌 追補第3 (2016年2月刊行)

出 所 海上保安庁水路通報 29年8号(29.2.24)